



地域を育み、大陸をつなぐ

2010-2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

Tsuruoka Rotary Club

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

平成23年2月8日(火) 第2530回(本年度第27回)例会

1959年6月9日創立 ●例会場: 東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町2-10 ●例会日: 毎週火曜日(12:30~13:30)

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

E-mail:tsuruoka08@rid2800.jp

本日(2/15)のメインプログラム

ゲストスピーチ

工藤 規行 鶴岡青年会議所 理事長

次週(2/22)のメインプログラム

2月最終夜例会

クラブ協議会(理事・委員長下半期活動計画)

会長挨拶 佐藤孝子

榎本鶴岡市長ようこそ

皆さんこんにちは!!

先週は長かった寒波が治まり大雪もやっと落ち着き、道路も動きやすくなりました。除雪は今年は本当に大変ですね。

次に訃報です。2月3日に小国RCの今年度地区クラブ活性化委員会委員長の土屋民男氏が亡くなられました。除雪をするための事故で6.5メートル下に転落されお亡くなりになったようです。塙原ガバナーの郷里小国、そして藤川PGがガバナー年度の小国RCの会長、そして次年度新世代委員会の委員をお受けして頂いていた、大変御縁のある御方でした。いつも優しい笑顔でお声を掛けて頂いて参りました。本当に残念でなりません。心より御冥福をお祈り致します。

さて本日はお忙しい中、榎本政規市長にお出で頂きました。地区大会でも大変お世話になりました。鶴岡RCの会員として在籍して頂き有難うございます。加藤賢奉仕プロジェクト委員長が進めています、桜の植樹事業もいよいよ地区補助金も下り、細部の段階になりました。又ご協力宜しくお願ひ致します。今日は例会の時間を十分に取りたいと思います。簡単ですが会長挨拶とさせて頂きます。有難うございました。

幹事報告 青柳孝治

○東京東江戸川ロータリークラブ

観桜会のご案内

日時: 3月26日(土) 17時集合

集合場所: 都営地下鉄一之江駅(東口)

森本会長杯ゴルフコンペのご案内

日時: 3月27日 場所: 大栄カントリークラブ

鶴岡市政のトピックス

榎本政規 鶴岡市長

23年度の予算編成を1月いっぱいで終わります。凡そ今年度と同じ596億円位の一般会計になっています。

22年度の土木の一般除雪費は4億8千8百万円です。実際の除雪費は3億円を予定して、残り1億8千8百万円は防雪柵の整備や除雪車の購入に組み入れておりました。鶴岡公園で70センチの降雪を記録すると豪雪対策本部を立ち上げます。1月19日に70センチを超えるました。そしてその週の週末に建設部から3億円が無くなりましたと報告がありました。1月21日に2億5千3百万円の補正予算を組みました。これは悪名高い専決処分というものです。実は今日付けでもう一度2億5千5百万円の専決処分をしないともう完全に間に合わない。合わせると8億が除雪費になります。大変大きな額だと思います。一昨年の12月16日から3日間の大雪と今年の大雪でお二人が市内で亡くなっています。怪我人も相当出ております。ハウスの倒壊が10棟、果樹の枝折れ被害を含めると相当の被害が出ているのでしっかりと取り組まなければと思っています。



藤沢周平記念館と観光

昨年の4月29日にオープンした藤沢周平記念館ですが、1月3日で9万人の来館者を得ております。このような文学館は年間5~6万、オープン時で7~8

会員数	38名
出席	32名
出席率	84.21%
前々回確定出席率	76.32%

■RI会長 レイ・クリンギンスミス ■地区ガバナー 塙原初男

■会長/佐藤孝子	■幹事/青柳孝治	■会長エレクト/青柳孝治
■副会長/阿部純次	■会報委員会/樋渡美智子・嶺岸禮三	

事務局: 鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

万と言われていましたので、藤沢周平さんのファンが如何に多いかということを改めて知らされました。9万のうち7割が県外のお客様です。大変嬉しく思います。この経済効果は大きいと思います。鶴岡信用金庫さんの紹介で、石川遼君のお父さんが勤めている埼玉県信用金庫さんから二ヶ月に渡って3千人のお客様を鶴岡に送って頂きました。このお客様が泊まられたホテルでの話では、半分ほどの方が1万円くらいのお土産を買って、宅急便で自宅に送られたということです。単純計算で1,500万の売上があったということです。2月1日から二ヶ月間にわたって埼玉県の飯能市の信用金庫さんが、4千人のお客様を送っていただいております。200人前後21回にわたって送ってくれるということです。1月1日の広報に会員の早寄さんから観光大使ということで対談をさせていただきました。いろんな話の中で、地元の方は大変困ったことだと思っていることが、観光資源になる場合もあるということができました。この飯能市信用金庫さんの旅行のコンセプトが、「荒海の日本海と雪を訪ねる」です。こうゆうものが観光になる。飯能市の方々が鶴岡公園で雪合戦をして遊んでいらっしゃいました。雪も観光資源になるということで、視点を変えて観光を考えてみる必要があると感じています。昨年の11月に農・商・工連携の事業に観光の観を加えて農・商・工・観の連携推進協議会を立ち上げてこの地域に人を呼び寄せる仕組みを作ろうと思っています。

人口減少対策

一昨年の10月に市長就任以来、車座ミーティングなどでも人口減少を感じていましたが、昨年10月の国勢調査で14万2千人あった人口が13万6千6百人と1年間で5千4百人ほど減った事に、これはどうしても人口減少に歯止めを掛けると共に、多くの人をここに惹きつける仕組みづくりをしなければならないと思いました。観光に力を入れて良い物をつくって観光客に買ってもらう。これがこの地域の発展につながると思います。今5つのプロジェクトを立ち上げています。

この中には海外からの観光客を呼び寄せるために「食文化都市」の指定を目指しているものがあります。ユネスコが将来に向って世界の都市が活性化していくために7つの文化都市構想を打ち出しました。その一つに食文化があります。日本ではデザイン部門で神戸と名古屋が指定を受けています。クラフト部門で金沢が指定を受けています。日本ではこの3都市だけです。食文化で指定を受けているのは世界の中で3つあります。南米コロンビアのポパヤン、コーヒーの原種が見つかったところです。中国四川省の成都、四川料理が評価。三番目はスウェーデンのエストルンドです。鶴岡市は4番目を目指して取り組んでいます。これは市が受けるのではなく民間団体が受けるもので、市全体として取組んでいると言う協議会を作り指定を受けるという形になります。食に関連するあらゆる方が参加をします。山大の江頭先生が発掘した在来野菜、伝承野菜、山形ではその4割が鶴岡にあります。これ

らを生かしていきたいと考えています。また鶴岡は学校給食発祥の地です。出羽三山の精進料理は今年の5月パリで行われる食文化のお祭りに招聘されて参ります。2月1日の黒川能の食文化もユニークなもので、更に華夕日日本海さん始め湯野浜温泉、湯田川温泉、温海温泉で出している地元の食材も含めながら、なんとか指定を受けたいと思っています。23年度中に申請をして、早ければ25年度くらいにはなるのかなと思っています。こういうことをやると必ずライバルが現れます。新潟市と札幌市が後追いを始めました。どちらも政令指定都市で手強い相手です。成都以外は10万人くらいの都市ですので決して望みを捨てないでいこうと思っています。

もう一つの人口減少対策として、中学生の子宮頸がんワクチン、0歳から4歳までの子にインフルエンザB型ワクチンと小児用肺炎球菌を市の負担で全員に投与し、この地域で生まれた子ども達をしっかり育てていただく方策をとらせて頂きました。1月19日から受付をしています。子供手当について、23年度予算で25億円入ってきます。その1割、2億5千万円は市の負担になります。この2億5千万円があると、第3子以降の保育料が全額無料になります。国は全額国でやるといっていましたが財源が無いため地方でも負担しなければなりません。国にしっかり責任を果たしてもらい市の子育て環境も整えていきます。また、若い方々の婚活をサポートしなければなりません。

最後に東京便が1日5便になりました。これは不定期便で搭乗率が悪ければ定期便にはなりません。皆様のお力添えをいただき、特に4月、5月と10月のご利用を頂ければと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。また機会を見てお邪魔させていただきます。本日はありがとうございました。

委員会報告

★職業奉仕委員会

職場訪問例会のご案内

日時：3月15日 12時 東京第一ホテル鶴岡前出発

場所：慶應大学先端生命科学研究所

※出欠を3月1日までお知らせください。

★出席委員会

○マークアップされた方

阿蘇 司朗 牧 衛 富樫 松夫 富田喜美子
佐藤 友行 佐藤 孝子 嶺岸 禮三 斎藤 昭
加藤 恒介 青柳 孝治 阿部 純次

スマイル

佐藤孝子君 榎本市長スピーチありがとうございました。またいらっしゃって下さい。

藤川享胤君 ①榎本市長さんご苦労さまでした。 ②

タイ、ラオスに行ってピチャイ・ラタクリ元会長にお会いしてきました。来年3月の地区大会にお見えになります。

塚原初男君 ①榎本市長さん、有難うございました。

地区大会では大変お世話になりました。 ②R財団奨学生、館林あずささんが無事帰国いたしました。